

協定を締結！

庄内南部定住自立圏の 形成を進めます



鶴岡市と三川町、庄内町は、それぞれが持つ地域特性を生かし、将来にわたって安心して暮らし続けることができる圏域の形成を目指して、連携できる具体的な事項を検討してきました。

このたび、平成24年9月の各市町定例議会に庄内南部定住自立圏形成協定の締結に関する議案を上程し、全ての議会で原案どおり可決されました。

この議決を受けて、10月5日に鶴岡市役所において庄内南部定住自立圏形成協定合同調印式を開催、1市2町の首長がそろって協定書に調印し、協定を締結しました。

定住自立圏形成協定とは

中心市宣言を行った中心市（本市）と、連携する市町村（三川町・庄内町）が、人口定住のために必要な生活機能の確保に向けて、相互に役割を分担し連携を図りながら取り組む項目について、一対一で締結する協定です。

定住自立圏全体の活性化を通じた人口定住の促進

3つの視点

- ・生活機能の強化
- ・結びつきやネットワークの強化
- ・圏域マネジメント能力の強化

協定では、この3つの視点から、連携する取り組みを定めます。

生活機能の強化に係る政策分野

医療 医師等の確保対策の充実/休日及び夜間における診療体制の充実/がん緩和ケアの充実/がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大
福祉 病児・病後児保育施設の相互利用/一時保育施設の相互利用/鶴岡市子ども家庭支援センターの広域利用/介護認定審査事務の連携
教育 鶴岡市中央公民館女性センターの広域利用
産業振興 圏域の産業人材の育成/雇用・就業支援対策の推進/水田農業の研究・研修活動等の促進/育苗施設等農業施設の相互利用/内水面漁業の振興対策の充実/観光推進団体等支援の充実/圏域観光の魅力発信の連携強化/食文化や映画を活かした地域文化の発信、創造的人材の育成
その他 下水道事業の連携

結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

地域公共交通 圏域公共交通ネットワークの確保維持及び利用促進
道路等の交通インフラの整備 道路整備や維持管理の連携による市町道ネットワークの向上
地域の生産者・消費者等の連携による地産地消 地域産材利活用の推進
地域内外の住民との交流・移住促進 婚活対策の拡大

圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保・圏域内市町の職員等の交流 圏域の地域活力向上に資する合同研修・交流等職員の人材育成

今後は

今回締結した協定に基づき、関係団体等で組織する懇談会からご意見をいただきながら、具体的な連携事業を盛り込んだ計画「定住自立圏共生ビジョン」を今年度中に策定する予定です。

策定の状況は、市ホームページ等でお知らせしていきます。

〈問合せ〉 本所企画調整課

☎ 25 2111 内線523



（左から阿部三川町長、榎本鶴岡市長、原田庄内町長）